

ぜひお読みください。

小児救急医療拠点トピックス Vol 1

平成 21 年 11 月 16 日

神戸市保健福祉局

医療関係者の皆様へ

小児救急医療拠点トピックス Vol 1



持続可能な小児救急医療体制確立するため、初期救急、二次救急、三次救急の医療機関がそれぞれの機能を十分に発揮し、お互いに連携するために、神戸市では市内医療関係者のご協力を得て、小児初期救急拠点の整備を進めていきます。

また、神戸の地勢、人口規模からすると複数箇所の整備が望ましいですが、医師確保の面からまずは、全市の初期救急患者を受入れる拠点を 1 箇所整備していきます。この拠点は、神戸市医師会、神戸市小児科医会、神戸大学をはじめ、神戸市薬剤師会、兵庫県看護協会など市内の医療関係者のご協力なくしては、なしえない事業と考えております。

小児救急拠点トピックスは、この小児初期救急拠点の進捗状況などを、関係者の皆様へ随時お知らせしていきます。今後とも、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 小児初期救急拠点について

① 施設内容

- ・ 休日、夜間 365 日の初期診療拠点
- ・ 受入想定患者 年間約 40,000 人

② スケジュール

平成 21 年度下半期:基本設計、実施設計、(仮称)神戸市小児救急医事業団の立ち上げ

平成 22 年度:着工、22 年度冬開設

2. 小児初期救急医療拠点の設置場所について

平成 21 年 8 月、東部新都心 (HAT 神戸) 内に場所が決定しました。

なお、当該地は、市内の医療関係者により構成された『神戸市小児救急医療体制検討会議』で提言された、市民や出務医師等が集まりやすい、アクセスの利便性、場所のわかりやすさ、十分な駐車場の確保という点を考慮しました。

① 場所:東部新都心 (HAT 神戸) 内

神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 4 番 1 1 (裏面参照)

② 面積 2,500㎡

3. 拠点整備について

現在、関係者のご意見や先進事例を見ながら基本設計及び実施設計を行っており、来年春の着工を目指しています。

平成 21 年 10 月 29 日 (木) には、神戸市医師会館において、基本設計案の説明会を行いました。当日は、神戸市医師会、神戸市小児科医会、神戸大学、神戸市薬剤師会などから医師、看護師、薬剤師など関係者にお集まりいただき、貴重なご意見を伺うことができました。

裏へつづく

4. 運営等について

小児初期救急拠点については、市内関係機関の協力連携が不可欠と考えており、現在その連携のしくみについて神戸市医師会、神戸市小児科医会、神戸大学医学部をはじめ、兵庫県看護協会、神戸市薬剤師会など多くの医療関係者と協議を行っています。

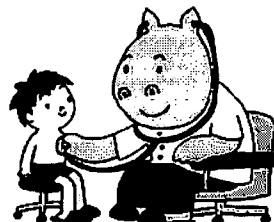
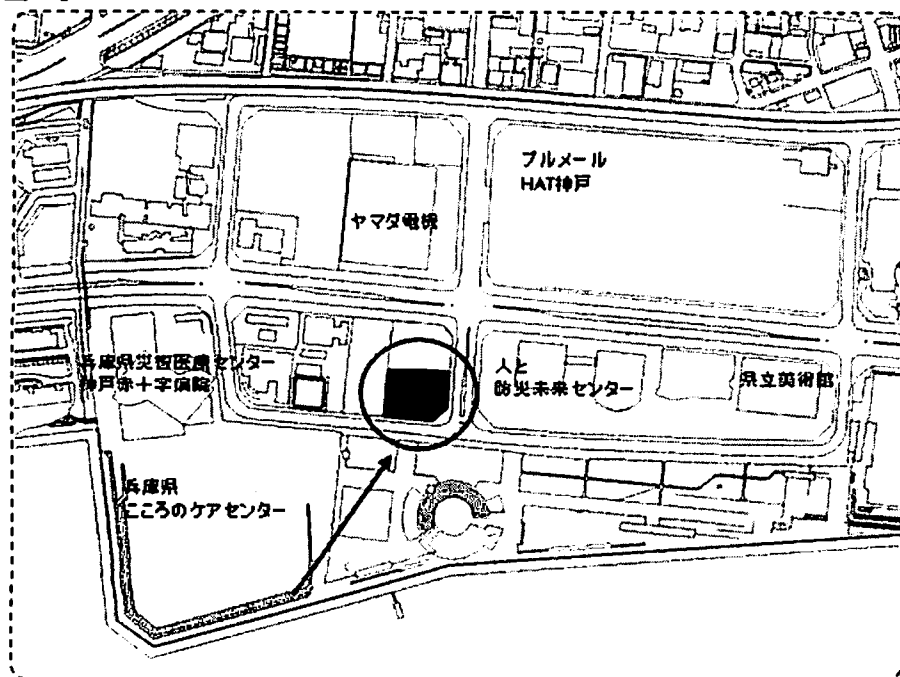
① 基本合意の締結

(神戸市、神戸市医師会、神戸市小児科医会、神戸大学医学部で、) 東部新都心 (HAT神戸) に整備する「小児初期救急拠点」を通じて、市内における持続可能な小児救急医療体制を確立し、市民が安心して子どもを育てられるまちを目指すための協働事業を行うため、神戸市、神戸市医師会、神戸大学で、「神戸市の子どもたちの生命と健康を守る協働事業推進に係る基本合意を平成21年9月30日(水)に、締結しました。

② (仮称) 神戸市小児救急医療事業団の設置

この基本合意を踏まえ、神戸市、神戸市医師会、神戸市小児科医会、神戸大学医学部を中心に、他の医療関係者の参画を得ながら、小児初期救急拠点の運営を行う新たな協働事業を実施する組織(仮称)神戸市小児救急医療事業団を平成21年度内に立ち上げていく予定です。

【位置図】



問合せ先：神戸市保健福祉局地域保健課地域医療係
TEL：078-322-5446